

## デートDV 予防啓発事業終了!

### ■講演会「思春期の子どもSOSを受け止める ～支援者としてできること～」

「配偶者・恋人からの暴力」であるドメスティック・バイオレンス(DV)と同じことが、10代・20代の若い世代のカップルの間でも起こっており、問題になっています。

もりおか女性センターでは、6/20(月)に「思春期の子どもSOSを受け止める～支援者としてできること～」と題して、NPO法人湘南DVサポートセンター理事長の瀧田信之さんより講演いただきました。

若者の間で起きている『デートDV』の問題だけではなく、虐待やいじめの現状についても知ることができました。また、被害者支援に必要なことやデートDVを打ち明けられた時の対応などを学ぶことができました。被害者にも加害者にもならないために、改めてデートDV予防教育の必要性を考える機会となりました。



#### 《参加者の声》

- ・経験豊富で実践されている方のお話は大変分かりやすかった。
- ・子どもを対象にした予防教育が最も大切だと思いました。

### ■ユースリーダー養成講座

#### 「大切な人とのもっといい関係を考えよう」

4回の連続講座を実施いたしました。

大学生、専門学校生、高校生が参加されて熱心な学びとワークを行いました。性とは生であることに真正面に向き合い、自分も相手も大切に人権意識をもった学生が14名育ちました。



このユースリーダーたちが、中学校や高校に出向き、寸劇を通じてなまのメッセージを届ける出前講座にさっそくデビューしました。

#### 《参加者の声》

- ・日本や世界の現状を知ることができ、暴力のない社会のために広い視野をもっていきたい。
- ・自分の気持ちをどう伝えるか、相手を尊重するにはどうするか学ぶことができた。

## ● 女性相談

相談受付電話 **019-604-3304**

女性がかかえる、家庭や職場、身の回りのさまざまな悩みを、専門の相談員と一緒に考えます。性別や社会通念にとらわれず、一人ひとりの生き方を尊重する社会の実現をめざして、相談室はあなたらしい生き方を支援します。

- 相談には電話相談と面接相談があり、予約が必要です。
- 相談は無料です。秘密はかたく守ります。
- 相談開設時間

	10:00	17:00	20:00
月	10:00 ~ 17:00		
火	10:00 ~ 17:00		
水	10:00 ~	20:00	
木	10:00 ~	20:00	
金	10:00 ~ 17:00		

(毎月第2火曜日、年末年始、土・日・祝日は休み)



## もりおか女性センター

管理・運営: 特定非営利活動法人 参画プランニング・いわて

もりおか女性センターは、<sup>ひとひと</sup>女と男がともに参画する社会をめざして女性をとりまく様々な問題を考え、解決するための施設です。男女を問わず、すべての市民が気軽に利用できます。

〒020-0871 岩手県盛岡市中ノ橋通 1-1-10 プラザおでって5階  
 電話番号 (019) 604-3303 FAX 050-2013-4750  
 開館時間 月曜日～金曜日 9:00～21:30 (土日祝 17:00まで)  
 休館日 毎月第2火曜日、年末年始

### ■ 起業応援ルーム 芽でるネット

〒020-0871 岩手県盛岡市中ノ橋通 1-1-10 プラザおでって1階  
 電話番号 (019) 624-3583 FAX 050-2003-5778  
 開館時間 月曜日～金曜日 10:00～17:00  
 休館日 土日祝日、毎月第2火曜日、年末年始



(バス) 盛岡駅より茶畑・バスセンター方面行き バスセンター前下車 本館まで徒歩3分

※女性センターには、専用の駐車場はありません。おでって地下駐車場や近隣の有料駐車場をご利用ください。

ホームページ <http://mjc.sankaku-npo.jp>

### あとがき

◆もりおか展の講演会で、国谷さんから「クローズアップ現代」が大きな挫折のリベンジだったとお聞きし、失敗は成功のもとなのだと思いましたが、まだまだ頑張れそうな気がしています。(S)

◆先日、盛岡市内で開催されたハンドメイドマーケットに行ってきました。一つひとつ顔の違う商品は既成品よりとても愛情深く感じられ、作家さんとの交流はパワーをもらえる時間になりました。(M)

ひとひと  
一女と男、ともに参画する社会をめざして

# もりおか女性センター

## ニュースレター

2016年7月 No.61

内容

- ◆男女共同参画週間もりおか展 2016 終了報告
- ◆講座情報
- ◆起業応援ルームからのお知らせ
- ◆デートDV予防啓発事業終了報告



平成28年度事業テーマ

『チャレンジしよう! さらにひろがる私のちから』

発行: もりおか女性センター



## ●「男女共同参画週間 もりおか展 2016」終了報告

国で定めている男女共同参画週間に合わせ、もりおか女性センターでは、6月22日(水)～28日(火)の一週間「男女共同参画週間 もりおか展 2016」を開催しました。26日には、キャスター国谷裕子さんの講演会が行われ盛況のうちに終わることができました。内容の一部をご紹介します。

### 講演会「女性が活躍できる社会をめざして」 講師：国谷裕子さん(キャスター)

今年の3月まで23年間NHK「クローズアップ現代」のキャスターを担当された国谷裕子さんをお迎えして、「女性が活躍できる社会をめざして」と題してご講演をいただきました。国谷さんの反響は大きく、申込みの受付が始まってわずか1時間も経たないうちに定員に達しました。その後もたくさんの方にお電話やFAXをいただきましたが、会場の収容人数の関係でお断りをする結果となってしまいました。

国谷さんの講演は、少子高齢化についてのお話から始まりました。

現在の日本の人口が1億を切るのは32年後の2048年、そして8千万人台になるのが今から44年後ということ踏まえ、このまま少子高齢化が進むと体力も財源もなくなさまざまな問題を抱える自治体は、市民の力を借りて問題を解決せざるを得なくなることを指摘されました。そして市民の半分は女性であり、女性たちの意見や考えがより良い解決策を生むことを示唆され、女性が声を上げ、能力を発揮し、そして能力だけではなく本当に活躍できる社会が求められていることを話されました。

国谷さんは、BS放送のキャスターを経て、総合テレビ夜のニュース番組で国際ニュース担当となり、半年で降板するという大きな挫折を経験されたそうです。この時の悔しさをバネに寝る間も惜しんで仕事に没頭し、経験を積んで、「クローズアップ現代」のオファーがあったときにはリベンジするという強い思いで引き受け、23年間続けられました。ご自身も、フリーの一年契約の更新で短期雇用をつないでいたので、NHKの働き方、男性中心の働き方に合わせる「悪いロールモデルの典型だった」と。けれど、いつの間にか外での女性たちとのつながりが生まれ、いろいろな所で働いている方々が地下水脈のようにつながっている中に入って議論をするようになり、自分自身が声を上げなくてはならないと考えが変わったといえます。NHK内部でも周りの女性たちを巻き込み、地下水脈を作ることによって女性たちの意識が変わり、内側から変化が起きたと話されました。



また、男性をサメに、女性を賢いイルカに例えてダイバーシティの必要性を説かれました。いきなり賢いイルカをサメの群れの中に放り込むと死んでしまうイルカもいる。



〈キャスター 国谷 裕子さん〉

いきなり放り込むのではなくある程度成功体験、メンタリングや育成をしてからサメの中に戻すことが必要である。自分のように最初はかわいいイルカだったが、いつの間にかサメになっていたという悪いロールモデルもいる、しかし悪いロールモデルばかりではイルカたちは働き続けることはできないし、悪いロールモデルばかりが活躍できても後に続く女性は育たない。そうなるといつまでたっても全体として女性の活躍は底上げされない。人材をつなぐためのパイプラインをどうやってつくっていくか。すぐサメになれる女性もいれば、イルカであるがゆえの発想が組織によって良い人材となる人もいる。そういう面でダイバーシティが非常に大事だと。そうするためには女性たち自らが声を上げて働きやすい環境を自分たちで目指していかなければならないと話されました。



世界経済フォーラムによる日本の男女格差が6年前の94位から101位に後退していることを挙げ、「どうか皆さん、それぞれの現場、家庭、職場、いろんな場でこうした話し合いをして、女性たちが活躍しやすい社会を各々のところで作っていただきたい」というメッセージを最後に講演会は終了しました。

講演会に参加された皆さんのアンケートからは「もっと聞きたかった」という声をたくさんいただきました。ご来場いただきました皆様、ありがとうございました。

### 【参加者の声】

- \* イルカとサメの話が良かった。パイプラインの必要性を知った。女性として声を上げることの大切さを知りました。
- \* 中間管理職として、次の代の女性が働きやすくなるよう努力してきたつもりだが、それだけでは不足だと思った。もっともっと励ましたり、女性の働き方の理想を共に語り合って将来に希望が持てるようにしたり、まわりのサメたちから守るすべを教えてやりたい。
- \* 時間が少なく残念。とても有意義な話を聞く事ができ、大満足です。

### 展示コーナー

期間中、講演会の他にもパネル展示や関連図書展示等も行いました。今年のパネルは、「男女共同参画基本法パネル」の他に「なるほどジェンダーパネル」も新たに追加しました。



「なるほどジェンダー」パネルの「女性のキャリア形成支援」を展示



H27年度 事業報告展示

## ● 講座情報

### ■災害が起きた時、私ができること － 女性防災リーダー養成講座

いつ起こるか分からない災害に備え、男女共同参画の視点を生かした防災・減災のまちづくりを推進する女性防災リーダーを養成します。

日時：9/9、16、23、30 毎週金曜【全4回】 10:30～15:30  
会場：女性センター生活アトリエ  
講師：浅野 幸子さん(減災と男女共同参画 研修推進センター共同代表/早稲田大学地域社会と危機管理研究所招聘研究員)

山下 梓さん(弘前大学男女共同参画推進室助教/岩手県パ・ネットワーク主宰)  
寺崎 敏子さん(平泉町議会議員)  
女性センター職員 他

対象・定員：防災に関心のある女性 ・ 15人  
託 児：有料(子ども1人につき800円)  
対象は6カ月～未就学児の子ども 先着5人

受講料：無料  
申込方法：7/20(水)10時から  
電話(604-3303)にて先着順に受付



### ● 起業応援ルームからのお知らせ

#### ■お店の魅力を画像を使って発信!

SNSやブログ、ホームページで情報発信するとき、写真は欠かせないアイテムです。人目をひく、魅力的な写真撮影のコツを、フリーイラストレーター時々フリーライターの石川みそたろうさんに伝授していただきます。

日時：8/28(日) 10:00～12:30  
会場：女性センター生活アトリエ  
対象・定員：起業したい女性・起業している女性 ・ 12人  
託 児：有料(子ども1人につき500円)

対象は6カ月～未就学児の子ども 先着5人  
受講料：500円(免除あり、お問合せください)  
申込方法：7/19(火)10時から  
電話(624-3583)にて先着順に受付



#### ■パソコンミニセミナー「エクセル・関数入門」

起業や就職を目指している女性のための、パソコン基礎講座です。

日時：8/4(木) 10:00～12:00  
会場：女性センター「起業応援ルーム芽でるネット」  
対象・定員：起業や就職を目指している女性 ・ 4人  
託 児：なし  
受講料：無料

申込方法：7/19(火)10時から電話(624-3583)受付 ※抽選

#### ■9月開催講座

- ・ ネットショップ開店準備講座 9/17(土)、18(日)
  - ・ パソコンミニセミナー「ホームページ作成体験」 9/8(木)
  - ・ パソコンミニセミナー「フリーラベル作成」 9/15(木)
- お申込みは、何れも8/18(木)10時から電話(624-3583)にて受付けます。詳しい日程や内容は、ホームページや広報もりおかでお知らせします。